

かがやく渋谷

渋谷区議会自由民主党議員団

コロナ禍に負けない!安全安心な生活を力強く推進

自民党議員団は全力で取り組みます

自民党の提言により実現しました

ワクチン接種の早期実施へ!! 安全・安心な区民生活を力強く推進

**保育士・教員等へのワクチン優先接種
区民へのワクチン接種券の早期発送**

第二回定例会では、我が会派の提言した、新型コロナウイルスワクチン接種のエッセンシャルワーカーへの優先接種や、対象となるすべての区民への接種券の早期発送が実現しました。

区民の皆さまが安心して施設の利用ができるよう、渋谷区内の保育士、教員、すべての福祉施設の従事者等、約2千人に新型コロナウイルスワクチン接種の優先接種をするよう緊急提言しました。区民サービス維持のためには、PCR検査等で感染状況をチェックするだけでは十分でなく、ワクチンの接種により免疫を獲得することが喫緊の課題です。渋谷区はこの提言を受け、65歳以上の高齢者へのワクチン接種でキャンセルとなったワクチンや職域接種等を活用することで、エッセンシャルワーカーへの優先接種を行います。



また、当初

渋谷区のワクチン接種券発送が7月以降に予定されていたことを受け、我が会派から一刻も早く接種券を送付するよう強く要望しました。渋谷区はこの要望を受け、送付のスケジュールを前倒しし、6月中旬のワクチン接種券の発送が実現しました。



その他、新型コロナウイルス感染症対策として補正予算(第1号)を議決し、区内飲食店(600店舗分)への感染症対策セットの配布事業、都の助成金を活用した商店街活性化のためのポイント還元事業、さらに低所得の子育て世帯に対して児童1人あたり5万円を支給する子育て世帯生活支援特別給付金事業の予算措置を行いました。

渋谷区議会自由民主党議員団は、一日も早いコロナ禍の収束を願い、区民の皆さまが安全で安心した日常生活を送れる街・渋谷の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

「渋谷区子育てネウボラ」

複合施設が8月にオープン

渋谷区独自の子育て包括支援センター「渋谷区子育てネウボラ」の基幹施設が8月1日、神南分庁舎跡地(宇田川町5番6号)に開設されます。「ネウボラ」とはフィンランド発祥の出産・育児支援制度で、本区では妊娠期から18歳になるまでの期間、切れ目のない支援をトータルで行います。本施設は地上8階建てで、子育て支援、健康相談、発達相談等の専門相談の各事業を展開します。更に区内7ヶ所目となる「神南ネウボラ子育て支援センター(愛称:こおしゅば)」が開設され、プレイルームやアトリエ、カフェを併設する他、「コミュニティ・コーデイネーター」が配置されます。利用者や子育てを応援する地域の多世代の方々等を繋ぎ、子育てに関わる全ての人が交流できる場の創出を目指します。

本区では当該事業を通じて妊婦全数面接の実施により虐待を未然に防ぐ取り組みを実施すると共に、都の児童相談所と連携して、専門人材の育成やサテライトオフィスの設置についても検討していきます。

